

令和7年度行政評価 2次評価対象事業一覧

№		部(局)	課名	令和6年度実施事務事業名		1次評価		2次評価		評価結果 変更あり	2次評価での意見・評価変更の理由等
1		総務部	企画政策室	811 - 24	慶弔管理事務	成果の方向性	④現状維持	成果の方向性	④現状維持	●	交際費の運用については内規を定めており、また、必要に応じ適宜見直しを行っている。今後も随時見直しを行いながら、適切な事務を遂行すること。
						コスト投入の方向性	②現状維持	コスト投入の方向性	③縮小		現在、支出に対し予算額が過多となっていることから、他自治体の事例等も参考にし、適切な予算要求を行う必要がある。また、随時運用の見直しを行い、適切な支出を行いコストの縮減に努めること。
2		総務部	総務課	145 - 1	文書管理事務	成果の方向性	③拡充	成果の方向性	③拡充	●	文書の電子化を促進し、全庁的に文書管理事業の業務の効率化を図っていくこと。
						コスト投入の方向性	②現状維持	コスト投入の方向性	③縮小		業務の効率化により、全庁的な人件費の削減に繋がると考えられることから、コストは縮小とする。
3		総務部	防災安全課	614 - 40	止水板設置費補助事業	成果の方向性	④現状維持	成果の方向性	②統合 ⑤縮小	●	災害対策経費については安易に縮小・削減すべきものではないが、効率化のために他部署の類似事業等との統廃合等を検討するなど、本事業自体の縮小も含め、他に有効的な改善策を検討する
						コスト投入の方向性	②現状維持	コスト投入の方向性	③縮小		事業の在り方を見直し、コストの削減を図る
4		総務部	人事課	241 - 4	通信教育助成金交付事務	成果の方向性	④現状維持	成果の方向性	⑤縮小	●	日常業務に資するようなメニューへの見直しを実施し、本事業は廃止を視野に入れ縮小の方向性とする。
						コスト投入の方向性	②現状維持	コスト投入の方向性	③縮小		事業縮小によりコストの削減を行い、職員基礎力向上のための基礎研修を充実させる等の検討を実施すること。
5		総務部	情報管理課	211 - 28	AI自動応答サービス事業	成果の方向性	③拡充	成果の方向性	③拡充	●	市民の利便性向上及び職員の負担軽減を目的とし、実証と実務を並行しながら成果を拡充していくこと。
						コスト投入の方向性	①拡充	コスト投入の方向性	③縮小		この分野は日進月歩であり、常に調査研究を行う必要がある。そのための実証事業やシステム導入のコスト増は発生するが、その結果、効果的なシステムの導入を行うことで、人件費の縮減を目指していくこと。
6		監査事務局	監査事務局	811 - 53	監査実施事務	成果の方向性	④現状維持	成果の方向性	③拡充	●	監査事務については、対象を絞り、焦点を見極めながら監査を充実させていく必要がある。他部署等との連携を検討し業務の効率化を図る。
						コスト投入の方向性	②現状維持	コスト投入の方向性	②現状維持		現状発生しているコストは、ほぼ職員の人件費であることから、現状維持とする。
7		行政経営部	財政課	231 - 5	予算編成・調整・執行管理等 関連事務	成果の方向性	④現状維持	成果の方向性	③拡充	●	資料を簡素化し効率よい予算執行を実施することで、時間外勤務を削減する。効率化を目指しており、成果は拡充。
						コスト投入の方向性	②現状維持	コスト投入の方向性	③縮小		方法を改善してコスト(時間外勤務時間)を縮小する。
8		行政経営部	財産活用課	221 - 37	建物損害共済事務	成果の方向性	④現状維持	成果の方向性	⑤縮小	●	建物の維持修繕に関して、公営住宅以外は保険加入ではなく基金積み立てによる手法への切り替えを検討するため、共済事務としては縮小。
						コスト投入の方向性	①拡充	コスト投入の方向性	③縮小		保険加入を最小限に抑えけるとともに、保険手続きに要する人的経費も抑えることができるため、縮小。
9		行政経営部	契約課	211 - 7	公用車運転管理事業	成果の方向性	③拡充	成果の方向性	③拡充	●	公用車保有台数の適正化や一元管理、アウトソーシングによる業務効率化を目指しており成果は拡充。
						コスト投入の方向性	①拡充	コスト投入の方向性	③縮小		全車のリース化や管理の委託による一時的なコスト増も想定されるが、車両管理アプリ導入による人的経費減も含め、将来的な保有台数の適正化による経費減が見込めるため、縮小。
10		行政経営部	税務課	232 - 11	市税、国民健康保険税の徴収 及び収納事務	成果の方向性	④現状維持	成果の方向性	③拡充	●	来庁者数に基づく費用対効果の最適化を目指しており、成果は拡充。
						コスト投入の方向性	②現状維持	コスト投入の方向性	③縮小		窓口受付時間見直しによる時間外勤務縮減が見込めるため、コストは縮小。

令和7年度行政評価 2次評価対象事業一覧

№	部(局)	課名	令和6年度実施事務事業名		1次評価		2次評価		評価結果 変更あり	2次評価での意見・評価変更の理由等
					成果の方向性	④現状維持	成果の方向性	③拡充		
11	会計課	会計課	231 - 12	出納事務	成果の方向性	④現状維持	成果の方向性	③拡充	●	事務の効率化等に繋がるデジタル化可能な業務の調査研究引き続き行っていく必要がある。また、職員の会計事務のスキルアップのため、引き続き全職員向けの研修を継続していく必要がある。
					コスト投入の方向性	②現状維持	コスト投入の方向性	②現状維持		現状の方向性で問題がないことから、コストについては現状維持とする。
12	市民協働部	人権・同和政策課	114 - 3	人権啓発センター デイサービス事業	成果の方向性	④現状維持	成果の方向性	②統合	●	今後施設の統合を進めていくことから、それに併せ複数の施設で行っている当該事業の統合を進めていくものとする。なお、今後も利用者の増加は困難と考えることから、他の事業(生涯学習事業等)との統合も視野に入れ進める必要がある。
					コスト投入の方向性	②現状維持	コスト投入の方向性	③縮小		ハード事業及びソフト事業の統合に伴い、結果としてコストは縮小されるものと考える。
13	市民協働部	男女共同参画推進課	123 - 4	男女共同参画推進セミナー事業	成果の方向性	④現状維持	成果の方向性	②統合	●	他の事業と統合を行うとともに、研修内容の精査を行い、より効率的な実施方法となるよう見直しを行う。
					コスト投入の方向性	②現状維持	コスト投入の方向性	③縮小		事業の統合及び組織の再編が必要であると考えられることから縮小とする。
14	市民協働部	スポーツ振興課	553 - 3	B&G海洋センター 管理運営業務	成果の方向性	④現状維持	成果の方向性	⑦廃止	●	相手方に在り方を左右される側面が大きいため、一定の期間がかかると思慮するが、契約上の法的拘束力の確認を行ったうえで、規模を縮小しながら、施設の廃止に向けた対応を行っていく
					コスト投入の方向性	②現状維持	コスト投入の方向性	③縮小		規模の縮小及び廃止にむけた方向性のため縮小
15	市民協働部	まちづくり推進課	131 - 8	交流センターまつり事業	成果の方向性	④現状維持	成果の方向性	②統合	●	本事業については、他の事業との統合も含め検討し、事業の公共性の判断により公金投入の在り方の見直しを実施すること。
					コスト投入の方向性	②現状維持	コスト投入の方向性	③縮小		統合等による業務の見直しにより、コストは縮小とする。
16	市民協働部	地域公共交通対策課	653 - 4	飯塚市内線バス路線維持事業	成果の方向性	④現状維持	成果の方向性	③拡充	●	複数の関係部署等とも連携し、市民の移動手段をどのように守っていくのかという観点で効率的な事業運営を行っていくこと。将来的には、無人運転等も含め、画期的な事業の検討も行っていたきたい。
					コスト投入の方向性	②現状維持	コスト投入の方向性	①拡充		今後、必然的に経費が増加していくと考えられるため、コストは増加していくものと思われる。このことから、様々な事業や方策を検討し、コストの増加を抑え、効率的に事業を進めていくよう検討が必須である。
17	市民協働部	市民活動支援課	131 - 2	市民交流プラザ運営事業	成果の方向性	④現状維持	成果の方向性	②統合	●	ハード・ソフト・組織の統合を行うことが、市民協働の促進にも繋がり、経費削減にもつながることから、積極的に統合を推進していく。
					コスト投入の方向性	②現状維持	コスト投入の方向性	③縮小		統合を促進することで、事業費・人件費ともに削減に繋がっていくことからコストは縮小の方向性とするが、地域団体・市民活動団体等が行う公共的な課題に資する活動については、税金を投入する必要がある。
18	市民環境部	市民課	212 - 8	住民票等コンビニ交付事務	成果の方向性	③拡充	成果の方向性	③拡充	●	手数料の差別化などの方策を検討した上で、コンビニ交付の交付率の「拡充」
					コスト投入の方向性	②現状維持	コスト投入の方向性	③縮小		手数料の差別化などの方策により一時的なコストの増が伴うが、将来的な窓口来庁者の減少に繋げ、職員や委託業務の事務軽減を図ることで人件費の削減に繋げることで「縮小」
19	市民環境部	医療保険課	311 - 11	医療費適正化特別対策事業 (国民健康保険)	成果の方向性	④現状維持	成果の方向性	③拡充	●	事業内容の充実を図り、最終的には全体的な医療費削減に繋げる方向性により「拡充」
					コスト投入の方向性	②現状維持	コスト投入の方向性	②現状維持		医療費削減をコストと捉えたと縮小になるが、個別事業で考えると事業内容の充実を図るためには一定のコストも必要となるため、現在の事業費見直しと併せて方向性としては「現状維持」
20	市民環境部	環境整備課	812 - 21	消毒液生成装置管理事業	成果の方向性	④現状維持	成果の方向性	⑦廃止	●	交付金返還の課題もある状況なので、設備を使えるところまで有効活用し、活用後は交付金返還の有無確認や使用後の売却を検討の上「廃止」
					コスト投入の方向性	②現状維持	コスト投入の方向性	③縮小		成果の方向性の廃止に伴い、「縮小」

令和7年度行政評価 2次評価対象事業一覧

№	部(局)	課名	令和6年度実施事務事業名		1次評価		2次評価		評価結果 変更あり	2次評価での意見・評価変更の理由等
					成果の方向性	④現状維持	成果の方向性	③拡充		
21	市民環境部	環境対策課	732 - 12	ふれあい収集事業	成果の方向性	④現状維持	成果の方向性	③拡充	●	対象者は今後増えていく見込みがあり、民間に委託として出せる部分がないか検討し、「拡充」
					コスト投入の方向性	②現状維持	コスト投入の方向性	①拡充		今後事業活用の対象者の増加や対象者増に伴う正職員の雇用が委託の検討を行い状況によっては、「拡充」
22	経済部	公営競技事業所	426 - 2	オートレース場施設改善事業	成果の方向性	③拡充	成果の方向性	③拡充		施設については全て改修せずに、コンパクト化やゾーニングの検討を行った上で、来場者の増加につなげることで「拡充」
					コスト投入の方向性	②現状維持	コスト投入の方向性	②現状維持		施設については全て改修せずに、コンパクト化やゾーニングの検討を行った上で、一時的にはコストの増が発生するが、その他の事業も含めたコスト削減に努めることとし「現状維持」
23	経済部	企業誘致推進課	421 - 2	工業用水道事業補助金交付事業	成果の方向性	④現状維持	成果の方向性	⑦廃止	●	管の更新費用や受益者に負担の整理の上、企業にも全体の状況を訴えて納得してもらえる対応方法を検討の上「廃止」
					コスト投入の方向性	①拡充	コスト投入の方向性	③縮小		成果の方向性の廃止に伴い、「縮小」
24	経済部	産学振興課	422 - 2	販路開拓支援事業	成果の方向性	④現状維持	成果の方向性	②統合	●	二つの事業の必要性についてエビデンスを整理した上で、「統合」
			432 - 1	新技術・新製品開発補助金交付事業	コスト投入の方向性	②現状維持	コスト投入の方向性	③縮小		二つの事業を統合することにより「縮小」
25	経済部	国際政策課	425 - 5	外国人材雇用支援事業	成果の方向性	④現状維持	成果の方向性	⑤縮小	●	基本的には民間でできることは民間でというところで、費用対効果、エビデンスを持って、市としてどこまで実施する必要があるか整理した上で「縮小」
					コスト投入の方向性	③縮小	コスト投入の方向性	③縮小		成果縮小に伴いコストについても「縮小」
26	経済部	商工観光課	443 - 6	筑豊地区中小企業団体連合会補助事業	成果の方向性	④現状維持	成果の方向性	⑦廃止	●	事業のエビデンスを確認し、他地域と足並みを揃える方法や全庁的に補助金の指針見直しに合わせ「廃止」を検討すること
					コスト投入の方向性	②現状維持	コスト投入の方向性	③縮小		成果の方向性の廃止に伴い、「縮小」
27	経済部	特産品振興・ふるさと応援課	453 - 2	筑前茜染活用事業	成果の方向性	③拡充	成果の方向性	③拡充		筑前茜染の周知を行い市内市外の方の認知向上及び茜草の育成を行って今後協議会が自走できるように行っていく方向性により「拡充」
					コスト投入の方向性	③縮小	コスト投入の方向性	③縮小		事業実施の内容の見直し、協議会自体が自走できるような自主財源を確保していく方向性により「縮小」
28	経済部	農林振興課	411 - 12	農業振興対策事業	成果の方向性	④現状維持	成果の方向性	⑦廃止	●	事業のエビデンスや決算状況の確認する方法や全庁的に補助金の指針見直しに合わせ「廃止」を検討すること
					コスト投入の方向性	③縮小	コスト投入の方向性	③縮小		成果の方向性の廃止に伴い、「縮小」
29	農業委員会事務局	農業委員会事務局	417 - 1	機構集積支援事業(遊休農地解消事業)	成果の方向性	③拡充	成果の方向性	⑤縮小	●	今後も遊休地は増え続けていく。範囲を決めて業務をコンパクト化し、その中で事業を効率的に進めていく必要があると考えられる。また、将来的に農業委員会組織の在り方についても検討する必要がある。
					コスト投入の方向性	②現状維持	コスト投入の方向性	③縮小		業務については、効率化による縮小の方向性であることから、併せて事業費は縮小の方向性とする。
30	こども未来部	こども家庭課	341 - 3	つどいの広場いづか管理事業	成果の方向性	⑦廃止	成果の方向性	⑦廃止		施設面での老朽化と、団体の運営面でも継続が困難であることから事業の方向性は廃止。
					コスト投入の方向性	③縮小	コスト投入の方向性	③縮小		廃止に伴いコストは縮小。

令和7年度行政評価 2次評価対象事業一覧

№	部(局)	課名	令和6年度実施事務事業名		1次評価		2次評価		評価結果 変更あり	2次評価での意見・評価変更の理由等
					成果の方向性	④現状維持	成果の方向性	②統合 ⑤縮小		
31	こども未来部	こども家庭課	342 - 17	乳幼児保健事業(栄養関係)	成果の方向性	④現状維持	成果の方向性	②統合 ⑤縮小	●	インターネットでレシピを検索できる状況を考慮し、市が直営で実施する優先順位が低い教室(離乳食教室)は廃止や統合を検討すべき。直営で実施すべき教室を精査することから方向性は縮小。
					コスト投入の方向性	②現状維持	コスト投入の方向性	③縮小		直営で実施する教室を減少させることにより、コストは縮小。
32	こども未来部	保育課	351 - 7	公立保育所運営事業 (公立保育所運営事業費〔政策〕)	成果の方向性	③拡充	成果の方向性	③拡充	●	保育士自らが知識不足を解消し自走できる体制の構築を目指すため、拡充。
					コスト投入の方向性	①拡充	コスト投入の方向性	③縮小		専門家支援を永続的に実施することは難しいことから、コストは縮小。
33	福祉部	高齢者支援課	331 - 9	陶芸教室事業	成果の方向性	⑦廃止	成果の方向性	⑦廃止		隣接する施設の廃止による影響や民間サービスで代用できるものは公費投入の対象としては優先度が低くなることから廃止。
					コスト投入の方向性	③縮小	コスト投入の方向性	③縮小		廃止のためコストは縮小。
34	福祉部	介護保険課	331 - 44	生活支援体制整備事業 (訪問型サービス従事者研修)	成果の方向性	⑥休止	成果の方向性	⑤縮小	●	訪問型サービス従事者研修については、隔年開催や近隣市町との共催を検討することから、成果は縮小。また、介護人材確保については、国・県が主体となるのか、飯塚市が主として実施しなければならないのか検討が必要。
					コスト投入の方向性	③縮小	コスト投入の方向性	③縮小		隔年開催や近隣市町との共催によりコストは縮小。
35	福祉部	社会・障がい者福祉課	363 - 4	社会参加促進事業	成果の方向性	④現状維持	成果の方向性	②統合	●	類似の補助事業と統合して直接事業から補助事業へ移行する。
					コスト投入の方向性	③縮小	コスト投入の方向性	③縮小		統合合によりコストを縮小する。
36	福祉部	生活支援課	372 - 3	生活保護事務事業	成果の方向性	④現状維持	成果の方向性	③拡充	●	現状の重大ミス0件という目標に加え、事務処理の効率化や調査期間の短縮を目指しており、方向性は拡充とする。
					コスト投入の方向性	②現状維持	コスト投入の方向性	②現状維持		ビビットリンクやオンライン化にかかるシステムを導入する場合には導入コストが必要となるが、省力化による人的経費削減や通信運搬費削減を目指し、コストの方向性は現状維持とする。
37	福祉部	健康保健課	322 - 25	集団検診(健診) アウトソーシング事業	成果の方向性	③拡充	成果の方向性	③拡充		特定健診の受診率向上を目指すため拡充
					コスト投入の方向性	②現状維持	コスト投入の方向性	②現状維持		予算がかからない範囲で受診率を上げることはできないか検討が必要。また、その他の事業も含めたコスト削減に努めること
38	都市建設部	建設政策課	633 - 5	自転車駐車場管理運営事業	成果の方向性	④現状維持	成果の方向性	④現状維持		自転車の管理は重要であり、駐車場の利用を確信している観点からも現状維持が望ましい。
					コスト投入の方向性	③縮小	コスト投入の方向性	③縮小		事業の有効性を再考した上で、委託が不要であれば削減してもよい。一方で、現在の委託料は高額であるため、適切な競争をはたかせることでコスト削減を図ること。
39	都市建設部	住宅課	583 - 3	留学生住宅管理	成果の方向性	④現状維持	成果の方向性	⑦廃止	●	本事業が公営住宅の住宅管理費を圧迫していることから、再考の上、留学生住宅が不要であれば、現入居者の移転先を公営住宅等に設けた上で廃止とする。
					コスト投入の方向性	②現状維持	コスト投入の方向性	③縮小		廃止に伴い、コストは縮小とする。
40	都市建設部	住宅課	651 - 7	住宅団地分譲地管理	成果の方向性	④現状維持	成果の方向性	④現状維持	●	分譲地の適正な管理自体は必要である。
					コスト投入の方向性	②現状維持	コスト投入の方向性	③縮小		早期に分譲して、コスト削減に努めること。

令和7年度行政評価 2次評価対象事業一覧

No	部(局)	課名	令和6年度実施事務事業名		1次評価		2次評価		評価結果 変更あり	2次評価での意見・評価変更の理由等	
41	都市建設部	土木管理課	673	2	道路橋りょう維持管理事業	成果の方向性	③拡充	成果の方向性	②統合	●	全庁的な管理範囲の決定や、庁内における類似作業等の統合や、一括発注を行うこと。
						コスト投入の方向性	①拡充	コスト投入の方向性	③縮小		全庁的な統合や見直しを図ることでコスト削減に努めること。
42	都市建設部	土木建設課	614	24	浸水対策事業 (派遣技術員事業)	成果の方向性	④現状維持	成果の方向性	⑦廃止	●	浸水対策事業全体の効果検証を確実に行った上で、不要であれば派遣技術員を廃止すること。ただし、浸水対策事業全体の成果は維持すること。
						コスト投入の方向性	②現状維持	コスト投入の方向性	③縮小		浸水対策事業全体の効果検証を確実に行った上で、不要であれば派遣技術員を廃止することで、コスト削減に繋がる。
43	都市建設部	都市計画課	661	2	霊園維持管理事業	成果の方向性	④現状維持	成果の方向性	⑤縮小	●	今後の墓じまいを見据えて、霊園の維持管理規模は縮小とする。
						コスト投入の方向性	②現状維持	コスト投入の方向性	③縮小		管理費の徴収、及び、民間活力導入に伴う歳出改善と歳入の確保により、コスト削減に努めること。
44	都市建設部	農業土木課	412	14	農業施設管理事業	成果の方向性	④現状維持	成果の方向性	③拡充	●	農業施設の適切な維持管理について、成果は拡充すべきである。
						コスト投入の方向性	②現状維持	コスト投入の方向性	②現状維持		成果の拡充を図るため、コストは現状維持とするが、張コンの実施については全面的に推奨するものではない。
45	議会事務局	議会事務局	811	44	会議録の作成及び公開に関する事務事業	成果の方向性	④現状維持	成果の方向性	④現状維持		評価としては現状維持としているが、類似システムとの比較等、統合に向けた調整に努めること。併せて、全庁的に本システムを共有し事務の効率化を図っていくべき事業である。
						コスト投入の方向性	②現状維持	コスト投入の方向性	②現状維持		評価としては現状維持としているが、類似システムとの比較等、統合に向けた調整に努めること。併せて、本システムの全庁的な展開により、議事録作成等にかかっている人件費の削減を一層目指す必要がある。
46	教育部	教育総務課	521	15	教育用情報機器管理事業	成果の方向性	④現状維持	成果の方向性	④現状維持		事業の成果を落とすことはできない。
						コスト投入の方向性	②現状維持	コスト投入の方向性	②現状維持		アウトソーシングに伴い委託費は増加する一方、人件費の削減が見込まれるため、コストとしては現状維持とする。
47	教育部	学校教育課	511	16	プログラミング教育推進事業	成果の方向性	④現状維持	成果の方向性	④現状維持		プログラミング教育は今後も重要であるため。
						コスト投入の方向性	②現状維持	コスト投入の方向性	②現状維持		無償で開催できるコンテストの実施や、経済部との連携したコンテストの継続により、コスト削減に努めること。
48	教育部	教育施設課	525	24	小中学校施設管理事業 (光熱水費)	成果の方向性	④現状維持	成果の方向性	③拡充	●	早期のLED化や、空調設備の導入により学校環境衛生基準を満たしやすい環境の整備に努めること。
						コスト投入の方向性	②現状維持	コスト投入の方向性	③縮小		教育委員会全体で一括発注やPFI導入により、コスト削減を図り、事業を実施すること。全庁的な問題として改善を図ること。
49	教育部	生涯学習課	542	5	生涯学習ボランティアネットワーク事業	成果の方向性	③拡充	成果の方向性	⑤縮小	●	公金投入について全庁的に見直すことで、本事業の成果自体は縮小を見込む。
						コスト投入の方向性	②現状維持	コスト投入の方向性	③縮小		受益者負担の検討や、全庁的な見直しによる公金投入の棲み分けに伴いコスト削減を図ること。
50	教育部	文化課	573	1	歴史資料館管理事業	成果の方向性	④現状維持	成果の方向性	②統合	●	他の社会教育施設との統合や、広域連携、PPPによる建て替えを検討すること。
						コスト投入の方向性	②現状維持	コスト投入の方向性	③縮小		他の社会教育施設との統合や、広域連携、PPPによる建て替えを行う中で、一時的にコストは拡充するが、最終的に収入増となり、最終的にはコスト削減につながるため。

令和7年度行政評価 2次評価対象事業一覧

No	部(局)	課名	令和6年度実施事務事業名		1次評価		2次評価		評価結果 変更あり	2次評価での意見・評価変更の理由等
51	穂波支所	市民窓口課	221	36	穂波庁舎改修事業	成果の方向性	④現状維持	成果の方向性	●	合理的な基準を決めて支所機能の取捨選択を行っていく必要があることから将来的には「縮小」
						コスト投入の方向性	②現状維持	コスト投入の方向性		③縮小
52	筑穂支所	市民窓口課	221	47	筑穂庁舎改修事業	成果の方向性	④現状維持	成果の方向性	●	事務事業としては筑穂庁舎改修事業になりますが、現在の計画では庁舎は存続させていく方針となっていますので、交流センターや社会福祉協議会の施設の複合化を図るという観点で「統合」
						コスト投入の方向性	②現状維持	コスト投入の方向性		③縮小
53	庄内支所	市民窓口課	221	27	庁舎施設管理業務	成果の方向性	④現状維持	成果の方向性	●	事務事業としては庄内庁舎施設管理業務になりますが、住民サービスの維持や利便性向上を確保した上で、支所機能の縮小を検討。
						コスト投入の方向性	②現状維持	コスト投入の方向性		③縮小
54	額田支所	市民窓口課	221	26	(額田)庁舎施設管理業務	成果の方向性	④現状維持	成果の方向性	●	事務事業としては額田庁舎施設管理業務になりますが、支所の庁舎施設自体の複合化を図るという観点で「統合」
						コスト投入の方向性	②現状維持	コスト投入の方向性		③縮小
55	企業局	企業管理課	681	3	契約事務(上水・工水・下水)	成果の方向性	④現状維持	成果の方向性	●	スケールメリットがあるのであれば、十分協議の上、統合を行うこと。
						コスト投入の方向性	②現状維持	コスト投入の方向性		③縮小
56	企業局	上水道課	682	4	上水道施設(給水施設)の維持管理事業	成果の方向性	③拡充	成果の方向性		有収率については全国平均を下回っていることから、成果(有収率)については拡充を図ること。
						コスト投入の方向性	③縮小	コスト投入の方向性		③縮小
57	企業局	下水道課	683	6	下水道施設(管渠等)改築更新事業	成果の方向性	④現状維持	成果の方向性	●	施設の維持管理の成果は現状を維持する必要がある一方、コンパクトシティ化を図る必要があるため、計画以上の敷設は不要。
						コスト投入の方向性	②現状維持	コスト投入の方向性		③縮小
58	総務部	人事課	811	13	厚生会事業	成果の方向性	④現状維持	成果の方向性	●	利用者のニーズを見据えながら、時代に合った制度にしていける必要がある。将来的には廃止を検討しながら、縮小の方向性で随時、事業の見直しを行っていくこと。
						コスト投入の方向性	②現状維持	コスト投入の方向性		③縮小
59	経済部	国際政策課	422	9	海外販路開拓事業	成果の方向性	④現状維持	成果の方向性	●	基本的には民間でできることは民間でというところで、費用対効果、エビデンスを持って、市としてどこまで実施する必要があるか整理した上で「縮小」
						コスト投入の方向性	③縮小	コスト投入の方向性		③縮小
60	福祉部	高齢者支援課	331	22	敬老祝品支給事業	成果の方向性	④現状維持	成果の方向性	●	高齢化による対象者増加の中でも、長寿を祝うという一定の成果は維持する。
						コスト投入の方向性	①拡充	コスト投入の方向性		③縮小

令和7年度行政評価 2次評価対象事業一覧

No	部(局)	課名	令和6年度実施事務事業名		1次評価		2次評価		評価結果 変更あり	2次評価での意見・評価変更の理由等
61	行政経営部	行政管理課	211 - 38	会議録作成支援事業	成果の方向性	②統合	成果の方向性	②統合		議会事務局が導入しているシステムとの統合やすみわけが必要
					コスト投入の方向性	③縮小	コスト投入の方向性	③縮小		複数導入しているシステムの統合、すみわけによりコストは縮小。
62	行政経営部	行政管理課	142 - 8	公共施設無線LAN管理事業	成果の方向性	⑥休止	成果の方向性	④現状維持	●	市の施設の中でWi-Fiを設置すべき施設のすべてに設定できている状況を維持管理するため、成果の方向性は現状維持。新しい設備へのリプレースは、整備事業として評価する。
					コスト投入の方向性	③縮小	コスト投入の方向性	②現状維持		リプレース後も管理事業は継続実施されるため、管理事業としては同程度のコストが必要であるため現状維持。
63	行政経営部	行政管理課	212 - 18	ノーコードアプリケーション活用実証事業	成果の方向性	⑤縮小	成果の方向性	⑤縮小		ノーコードアプリに適した業務を精査し、活用が見込めない部署のライセンスを削減するため、縮小。
					コスト投入の方向性	③縮小	コスト投入の方向性	③縮小		ライセンス数等の精査を行うため、コストは縮小。
64	行政経営部	行政管理課	212 - 20	デジタル化推進事業	成果の方向性	③拡充	成果の方向性	③拡充		導入したものの効果検証が不十分であるため、まずは導入したツールの活用に努める必要があるため拡充。
					コスト投入の方向性	③縮小	コスト投入の方向性	③縮小		導入したツールの効果検証を実施し、必要なサービスやライセンス数の精査を行うため縮小。
65	行政経営部	行政管理課	211 - 35	行政経営戦略推進事業 (実行支援)	成果の方向性	③拡充	成果の方向性	③拡充		令和8年度に一定の成果を達成することを目指すため、成果は拡充。
					コスト投入の方向性	③縮小	コスト投入の方向性	③縮小		総務省アドバイザー派遣事業等を最大限活用することで、コストは縮減。